

# 日本海を越えていく



## 本物に触れる

校長 沼崎 幸治

入道雲が空を飾り、潮騒が心地よく響く中、子どもたちはそれぞれの歩みを重ね、1学期の締めくくりの季節を迎えています。

保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、79日間の1学期を無事、そしてとても充実した教育活動ができましたことに感謝申し上げます。

1学期は、自然体験や異文化交流、そして音楽鑑賞など、たくさんの「本物」に触れることができました。4月、わかめ作業で今年度もスタート。5月、大勢の観光客を前にして踊った、島っ子ソーラン。6月、大謀網漁体験、そして獲った魚を使っの魚捌き体験。さらに大阪万博。7月、ケニアのトーク&ライブ、アウトリーチコンサート……。



今や、インターネットやSNSを通じて、世界中の情報や映像が手軽に見聞きできる時代となりました。動画を見れば、まるでその場にいるかのように感じられ、必要な知識を効率よく得ることができます。

しかし、1学期に行った体験活動を振り返ると、子どもたちが実際に目で見て、耳で聴いて、肌で感じた「本物の体験」から得た感

動は、画面越しでは味わえないものでした。地元粟島の海で行われた大謀網漁体験では、海の恵みや漁師の仕事に触れ、自然の力強さを肌で感じることができました。また、ケニアの音楽に触れる機会では、異文化のリズムや表現の豊かさに驚き、世界の広さを実感しました。さらに、和太鼓や篠笛のコンサートでは、日本の伝統文化の奥深さと迫力に心を打たれました。

こうした「本物に触れる体験」は、子どもたちの心に大きな感動をもたらしました。そしてその感動こそが、次の目標への原動力となり、新たな挑戦へのきっかけとなるのです。何かを「やってみたい」「もっと知りたい」と思う気持ちは、感動から生まれます。

夏休みには、ぜひご家庭でも“本物に触れる体験”を意識してみてください。自然の中で遊ぶ、博物館や美術館に足を運ぶ、地域の行事に参加するなど、五感を使った体験が、子どもたちの未来への一歩を後押ししてくれるはずです。

この夏も、たくさんの“本物”に出会い、心が動く瞬間を大切にしてほしいと願っています。



# 大阪万博と栗島万博

6月25日～27日大阪万博に行きました。1日目はほとんどが移動の時間でしたが、夜に大阪青年会議所の方から、「おもてなし」について学びました。最後のまとめに、

『おもてなし』は静かな思いやりから始まります。相手のことを考え、心を配る。それは、茶道でも、介護でも、観光でも同じです。自分自身も、まわりの人も、そして世界の人も笑顔になる『思いやりのバトン』を栗島浦からつなげていこう！

栗島浦小中学校は、島外の方とも交流する機会が多くあります。その機会で今回学んだことを生かしていきましょう。

2日目は、万博研修です。持続可能な社会や最先端の科学技術に触れ、体感し、これからの社会について関心をもつことができたと思います。午前中は大屋根リングの見学と「未来の都市」を見学。午後は、各グループで決めた研修テーマでパビリオンを回りました。今回の万博研修が、これからの未来を切り拓いていく児童生徒にとって、とても良い刺激になりました。



時を同じく、小学1～4年生は栗島万博を行いました。1日目はヨーロッパ発祥のスポーツであるポッチャを中学校の先生方と行い、2日目は牧場で世界の馬について話を聞き、乗馬やエサやりの体験、3日目に先生とテキサスの料理（ケサディーヤ）を作りました。3日間、1～4年生みんなが楽しめる活動になりました。



明日から夏休みになります。暑い日が続くと思いますが、大きなケガ等なく、笑顔で児童生徒のみなさんに会えるのを職員一同楽しみにしています。

～保護者の皆様・村民の皆様へ～  
**令和7年度大運動会の御案内**  
 ○期日:令和7年9月6日(土) 8:00～11:40  
 ○場所:栗島浦小中学校グラウンド  
 ※雨天の場合は、翌日7日(日)に順延します。  
 ※7日(日)が雨天の場合は、体育館で実施します。

## 8月の予定

- 20日(水) わたしの主張大会
- 27日(水) 始業式、教育相談～29日
- 29日(金) 専門委員会

## 9月の予定

- 6日(土) 大運動会
- 10日(水) 専門委員会
- 19日(金) エルデネ村との交流会、敬老会
- 24日(水) 秋の社会見学(小)(～25日)  
※小1, 2年生は日帰り
- 25日(木) 郡市陸上記録会(小)
- 29日(月) 新大ワークショップ(～30日)

